

一休かるたとは

一休禪師（一二九四～一四八一）は今を去る六百年前の一月一日に生まれ、波瀬万丈の生涯を貫き、八十八歳の長寿を、酬恩庵で全うされました。禪師は、止まる事なく近畿一円を巡錫し、各界の人々と交流を深め、今日いわれる、国際化・情報化・高齢化時代の先駆者的役割を果たされました。その一端を『一休かるた』に集約し、遺徳に学びたいと志向された特定非営利活動法人一休酬恩会により、平成三年に製作されました。











